【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【公開番号】特開2008-36289(P2008-36289A)
【公開日】平成20年2月21日(2008.2.21)
【年通号数】公開・登録公報2008-007
【出願番号】特願2006-217258(P2006-217258)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３３４
Ａ６３Ｆ　7/02　３２７Ａ
Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年7月27日(2009.7.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
固定枠と、当該固定枠に対し開閉可能に支持された扉体と、前記扉体が閉鎖されたときに前記扉体を前記固定枠に施錠する施錠手段とを備えた遊技機であって、
第１の状態と第２の状態との間で状態変化する閉鎖規制手段を備え、
前記閉鎖規制手段が前記第１の状態にある場合には前記扉体を閉鎖することができ、
前記閉鎖規制手段が前記第２の状態にある場合には前記閉鎖規制手段によって前記扉体の閉鎖が規制される構成であって、
少なくとも電源からの電力供給が停止されている場合には、前記閉鎖規制手段が前記第２の状態で保持されることを特徴とする遊技機。
【請求項２】
前記第２の状態にある前記閉鎖規制手段と当接し、前記閉鎖規制手段の前記第２の状態から前記第１の状態となる状態変化を規制する変化規制状態と、前記第２の状態から前記第１の状態へと状態変化する前記閉鎖規制手段と当接することなく、又は、前記閉鎖規制手段と摺接して前記閉鎖規制手段の前記第２の状態から前記第１の状態となる状態変化を許容する変化許容状態との間で状態変化する可動体と、
電力が供給されることに基づいて、前記可動体を前記変化規制状態から前記変化許容状態へと状態変化させるとともに当該変化許容状態で保持し、電力供給が停止されることに基づいて、少なくとも前記扉体が開放状態のときには、前記可動体を前記変化許容状態から前記変化規制状態へと状態変化させるとともに当該変化規制状態で保持する電気駆動手段とを備えていることを特徴とする請求項１に記載の遊技機。
【請求項３】
少なくとも前記可動体を覆うカバー手段を備えていることを特徴とする請求項２に記載の遊技機。
【請求項４】
前記施錠手段は、施錠状態にある前記扉体を開放可能な解錠状態とする際に所定の解錠操作が行われる錠部材を備え、
電源からの電力供給が停止されている状態にあっても、前記錠部材の解錠操作を行いな

がら、前記扉体を閉方向に移動させることで、前記扉体を閉鎖可能としたことを特徴とする請求項１乃至３のいずれかに記載の遊技機。